



代表質問者
あんど すみこ
安德 壽美子 議員



新清会

クマの早期冬眠明けの対策を



代表質問者
ふじわら つねお
藤原 常雄 議員



代表質問

3月4日に各会派の代表者3人が質問しました。

A

中学校給食費は値上げ分を補填し、保護

Q

4月から小学校の学校給食費無償化が開始される。中学校給食費無償化を市独自に取り組み、子育て世帯への経済的負担軽減を図るべきでは

A

小中学校などの施設には、新学期に配布できるよう花火や爆竹の購入準備を進めており、クマ捕獲用の罠については契約事務を進行中。小中学校児童向けのクマよけ鈴は購入手続き中。撃退スプレーは購入準備中だが、ス

Q

クールガード、幼稚園・保育施設、学童保育所には全て配布済み。校務技能員にはクマよけホーンを配布済み。AIカメラ20台を手配中で、温泉施設クマ対策設備整備事業費補助金は1施設、ツキノワグマ被害支援県制度融資利子補給事業は2事業者が決定した。



ター支援員を中学校2校、小学校2校の計4名を新たに任用する。既存の施設を最大限活用し、心のケアや学習支援を充実させていく。保護者への相談支援を継続し、「親の会」の

A

きでは。北上市建築物最適化計画を令和8年度に見直す。施設の老朽化の進行度に応じ対応する。



Q

北上市立工科大学（仮称）の今後は

市内の経済・産業の8団体から大学設置の要請書が出ているが、今後の大学設置の考え方は。

A

大学の意義や設置場所については、市民ワークショップの開催や市議会との意見交換会などを通じて議論を深め、市民理解の醸成を図っていく。市内の経済・産業団体から大学設置の要請を受けており、

民間の自発的な活動に対しても、市として積極的に参加する考えである。本通り二丁目地区再開発事業での設置については、基本構想における当該箇所の記述を修正する予定である。市民の理解を得た上で、基本計画策定に係る予算案を令和8年度内に再度上程したい。

その他の質問

- ・モバイルクリニック事業
- ・子育て寄り添いプロジェクト

その他の所属議員

- 齊藤 金浩 議員
- 居駒 勉 議員
- 藤田 民生 議員
- 高橋 晃大 議員
- 佐藤 恵子 議員

その他の質問

- ・クマ対策
- ・医療・介護
- ・災害対策
- ・学校適正配置

その他の所属議員

- 田島 清美 議員
- 高橋 久美子 議員



代表質問とは

新年度当初予算を審議する会議（2月通常会議）および市長が就任して初めての会議で、会派の代表者が市政や市の教育方針について質問を行うものです。また、会派に所属する議員が関連する事項について質問をします。

北新ネット

北上駅西口再整備グランドデザインのイメージは



代表質問者
あ べ ま さ お
阿部 真希男 議員



A 北上駅西口から諏訪
Q ウォークアブルストリート構想における駅前からの連続性は。



北上駅西口の将来イメージ

A 北駅西口再整備グランドデザインのエリアは。
Q 北駐車場は整備区域に含むが、駐輪場の区画は含まない。

Q 北上市で働きたい外国人への日本語学習

多文化共生の推進は

A 地理的技術的条件が厳しく、多額の費用を要することから困難である。跨線橋で10億円、地下道で20億円程度必要と考

A まずは容易に意見を

子どもまんなか社会の実現を

Q 子どもが意見を表明し、考慮される権利を保障される施策は。

A 不登校児童・生徒の増加、課題の複雑化に対し、継続的で安定した支援体制確立のため、校内に別室を保障し、学びを止めない支援を行う。小中2校ずつに計4名の支援員を配置する。

Q 校内教育支援センター、支援員配置の目的、内容は。
A *2050年問題：深刻な少子高齢化と人口減少により、2050年頃に日本の労働力不足、社会保障費の増大、介護シテムの限界、地域社会の縮小などが複合的に表面化する構造的な社会・経済問題。

その他の所属議員
藤原 慶 議員
小田島 徳幸 議員

その他の質問
・2050年問題（*）への取組

日本共産党北上市議団

子どもの育ちを応援する施

A 校内教育支援センター
Q 学校内に安心できる居場所となる校内教育支援センターを設置し、支援員を配置して相談支援の拡充と保護者への支援をすべきでは。

Q 設置などを検討する。黒沢尻東小学校の建替、和賀東中学校のトイレ洋式化率48%（市内最下位）を早期に改善するとともに、子どもたちが安全で快適な学校生活を送れるようにすべ

Q 大学の設置の検討を継続することだが、人口減少、財政、大学の都心回帰、オンライン教育の普及などの社会背景の中、

住みよいまちづくりを住民合意で



深め、着実に前に進める。